

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



会長挨拶

三條南ロータリークラブ会長

星野 健司

皆様こんにちは。

本日のお客様「三條地域水道用水供給企業団」事務局長の田辺 誠様、大変お忙しい中ようこそおいただきました。後ほどご講演をよろしくお願いいたします。また、米山奨学生のホセ・ルイス君の最後の例会訪問となります。ホセ君ごゆっくりお過ごしください。

先週、燕三条 FM ラジオの「県央おもしろ人」という番組に出演してきました。この番組は毎週水曜日のお昼 12 時 30 分から 30 分間放送されています。先週から 4 週連続で三條市内のロータリークラブの各会長が出演します。アナウンサーは「ひとちゃん」こと高野一美さんで、事前に 5 つの質問をいただきました。

- ① あなたにとって人生のターニングポイントは
- ② 今だから言える体験談（挫折、失敗など）
- ③ 現在の仕事していなかったら、何をしていたか
- ④ 仕事以外で将来の夢、今後やってみたいこと
- ⑤ 県央地域の今後について思うこと

以上 5 つの質問を高野一美さんに上手に聞き出していただきました。本番の 30 分間はあっという間に過ぎ、三條南クラブの PR する時間がなく大変残念でした。

本日の例会はスケジュールが混んでいるそうですので、この辺で終えたいと思います。

出席率

会員52名中36名

先々週の出席率

90.00% (2/15)

ゲスト

三條地域水道用水供給企業団 事務局長 田辺 誠 様

ヴィジター

米山奨学生 レジェス メンデス ホセ ルイス君

先週のメークアップ

2/25 燕 RC へ 阿部隆樹君 船久保孝志君 加藤峰孝君 内藤豊大君
太田義人君 吉沢栄一君
2/25 次年度三役打合せ会へ 丸山征夫君 谷 晴夫君 木村 譲君
2/29 親睦・プログラム委員会へ
星野健司君 長谷川直哉君 石山昌宏君 熊倉高志君
丸山 智君 永井篤利君 野中 悟君 太田義人君
田代徳太郎君 吉沢栄一君
3/5 米山奨学生終了式（新潟）へ 熊倉高志君 吉井正孝君

四つのテスト

一言行はこれに照らしてからー

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



Be a gift to the world
世界への
プレゼントになろう

ー2015-16 年度国際ロータリーのテーマー

国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン [スリランカ]
第 2560 地区ガバナー 山 本 和 則 [新潟南]
第 4 分区分ガバナー補佐 鳥 部 文 雄 [燕]
会 長 星 野 健 司
幹 事 齋 藤 嘉 一
S A A 銅 冶 康 之

事 務 局

〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

松崎孝史 直前幹事

山本ガバナー事務所より

- ①「3月ロータリーレート」のご案内 3月1日より 120円 ⇒ 116円
- ②「第21回日本青少年交換研究会・東京会議」のご案内
- 〔日 時〕 2016年 5月21日(土)、22日(日)
- 〔会 場〕 国立オリンピック記念青少年総合センター

田中ガバナーエレクト事務所より「2016-17年度地区研修・協議会」開催のご案内

- 〔日 時〕 2016年 4月23日(土) 10:00~16:50
- 〔会 場〕 ホテルニューオータニ長岡
- 〔出席者〕 次年度 地区役員、会長、幹事
クラブ奉仕A、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、
ロータリー財団、米山記念奨学 各委員長

お元気で！



米山記念奨学生 レジェス メンデス ホセ ルイス 君

(長岡技術科学大学大学院 工学研究科 経営情報システム工学専攻)

この2年間、大変お世話になりました。最初から最後まで温かい笑顔で歓迎されたり、応援、支援、相談などを何回もいただき、とても嬉しかったです。おかげさまで、無事卒業でき、神奈川県企業へも就職が決まりました。感謝の気持ちでいっぱいです。ずっと連絡をとらせていただきます。また皆様に出会えるよう祈っております。今までの多くのお世話、大変ありがとうございました。



ホセ君へ
記念品とお餞別を



カウンセラー熊倉会員
ありがとうございました



3月5日 終了式
於:ANA クラウンプラザホテル



ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

~ 3月 7日 12,000円
今年度累計 428,570円 ~

- 星野君 三条地域水道用水供給企業団
田辺 誠様、ようこそおいでいただきました。
卓話よろしくお願いいたします。
- 銅冶君 田辺 誠様、本日の卓話ありがとうございます。
- 永桶君 水道企業団 田辺様
本日の卓話よろしくお願いいたします。
- 坂井君 田辺さん、水道の話、楽しみにしております。

- 吉井君 ホセ君 卒業おめでとう！卒業しても
たまに長岡のこと、三条南RCのこと、
熊倉カウンセラーのこと…思い出して
下さい。2年間ご苦労様でした。
- 大溪君 ホセ君、ご苦労様でした。
- 佐藤(秀)君、田代君、坪井君、野崎君、平松君
BOXに協力いたします。
- 丸山(智)君 BOXご協力ありがとうございました。

「三条地域水道用水 供給企業団について」

三条地域水道用水供給企業団
事務局長

田 辺 誠 様



みなさん、こんにちは。三条地域水道用水供給企業団の田辺と申します。
本日は、ロータリーさんの「水と衛生月間」に合わせ、永桶様よりご依頼をいただき、三条地域水道用水供給企業団の概要について、お伝えする機会をいただきましたことを感謝申し上げます。よろしくお願いいたします。

1. 水道企業団とは

地方自治法に基づき、複数の地方公共団体が、行政サービスなどの一部を共同で行うことを目的として設置する組織（特別地方公共団体）を一部事務組合といいます。

一部事務組合のうち、地方公営企業の経営に関する事務を共同で行うものを「企業団」といい、企業長などの執行機関のほか、議会を設置し、その運営を行います。

「水道企業団」は、上水道事業を広域的に運営する組織の総称で、原則として水道水の需要者から徴収する給水料金収入で運営されており、全国で 84 団体、新潟県では、当企業団のほかに新潟東港地域水道用水供給企業団があります。

なお、「用水」がつくものは、市町村などの水道事業のみに水道水を供給する「水の卸売り」を行う事業で、つかないものは、それ以外の個人の需要者にも供給する「水の小売り」を行う事業をいいます。

2. 三条地域水道用水供給企業団について

当企業団は、昭和 50 年に三条地域の 5 市町村（旧三条市、加茂市、旧栄町、田上町、旧下田村）が共同で、より安心で安定した生活用水の供給することを目的に設立されました。（計画給水人口：202,420 人）

設立当初、生活様式の多様化や生活水準の向上により水需要が増加傾向にあるとともに水道水源である河川水の汚染が懸念される状況のなか、各市町村が独自で新たな水源を確保し安定した供給を図ることは、財政的にも大きな負担が生じることから、県営事業によるダム建設（五十嵐川ダム：現大谷ダム）に共同参画し、新たな水源を確保することにしました。（五大事業の一つ：広域水道用水供給事業）

昭和 54 年度より国庫補助対象事業での広域化施設整備事業として施設建設工事に着手し、浄水処理施設の一部が完成したことにより、平成 8 年 4 月から一部供給を開始しています。

水源である県営大谷ダム上流域は、福島県境まで広がる集水面積 56.2 平方キロメートルの広大な森林地域で良質な水を確保することができるとともに、取水施設（標高 188.4m）から送水施設まで高低差を利用した自然流下方式（サイフォン）を採用したことで、将来に渡っての維持管理経費の節減を図っています。

現在運用している主な施設としては、取水施設 1 基、導水管 6.4 km、浄水施設（現在稼働 1 系列・施設稼働率 97.3%）、送水管 58.3 km、調整池 10 池で、全体計画の半分にあたる一日最大供給量 30,420 m³を合併後の 3 市町（三条市、加茂市、田上町）に供給しています。

浄水施設の災害対応におきましては、7.13（最大濁度 3,000 度超）、7.29（最大濁度 6,000 度超）水害の経験を踏まえ、水道原水濁度の異常上昇に伴う浄水処理能力低下対策を確立するとともに、今後、発生する確率が高いとされる中規模の地震による送水管路の被害に対応するために水管橋の耐震補強工事を優先的に進めるなど、水道水の安定供給を確保するため施設の強靱化を進めております。

また、環境対策では、国の地域新エネルギー等導入促進対策事業に基づき、県内の水道事業体では、上越市、柏崎市に次いで 3 例目となる小水力発電事業を実施するために設備の設置工事を進めています。

設置いたします小水力発電設備は、浄水場敷地内の導水管路施設に設置することにより、施設の有効利用を図るとともに、水道原水の持つ未利用の自然エネルギー（有効落差 19.7m）を活用することで、地球温暖化対策やエネルギー循環型社会の形成に寄与する取組であり、これにより発生する電力は、経済産業省 資源エネルギー庁による再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用し、標準世帯で約 120 世帯分の発生電力を平成 29 年度から東北電力に売電する運用形態をとるもので、併せて温室効果ガス（CO₂）が年間 165 トン削減できるものと試算しています。

※ 企業団施設等の概要につきましては、配布リーフレットをご参照ください

なお、浄水場施設は事故防止の観点から、原則として一般の方の立入りを禁止しております。特に 9.11 アメリカ同時多発テロ事件以降は、特別の警戒を要する指定施設となっておりますが、例外的に 6 月第 1 週の「全国水道週間」に合わせて、身近な水道についてご理解をいただくために三条大崎浄水場を開放しているほか、当企業団でも小学 4 年生の社会科の校外学習で年間 400 名ほどの施設見学を受け入れておりまして、一般の方の見学についてもご希望がありましたらご相談いただきたいと思います。

3. 今後の課題等について

近年、構成市町の給水人口の減少等により水需要が低迷してきていることから、平成 16 年 10 月の創設事業再評価委員会の結果を受け、現在、創設残事業（第 2 期工事・事業費約 45 億円）を休止しており、平成 29 年度から残事業を再開し、平成 40 年度の全部供給開始を計画しております。

今後、構成市町における施設の更新や水需要の動向を踏まえ、長期的な事業計画に基づき健全な経営と全部供給開始に向けてより効果的な事業の推進を図っていくものであります。

特に、企業団からの供給量が多い三条市（平成 26 年度 受水率 55.6%）においては、平成 6 年度をピークに給水人口が年々減少しており、平成 26 年度末では企業団設立時の計画給水人口 143,180 人に対し、70.7%にとどまり、今後さらに減少傾向が続くことが想定されていることから、企業団創設事業の再開（第 2 期工事）にあたり既存施設（大崎浄水場）の施設利用計画を含む長期的な事業計画に基づく事業規模の再検討が喫緊の課題となっているところです。

4. 水道企業団の業務量について（平成 26 年度決算）

・ 年度末給水人口	142,440	人	（前年比	99.1	%）
・ 年度末給水世帯数	49,668	世帯	（前年比	100.4	%）
・ 年間送水量	10,811,929	m ³	（前年比	100.3	%）
（三 条 市）	7,774,270	m ³	〔全体比	71.9	%〕
（加 茂 市）	2,177,944	m ³	〔全体比	20.1	%〕
（田 上 町）	859,715	m ³	〔全体比	8.0	%〕

5. 構成市町の水道事業について（平成 26 年度決算）

【三 条 市】

・ 年度末給水人口	101,245	人	（前年比	99.2	%）
・ 年度末給水世帯数	35,350	世帯	（前年比	100.5	%）
・ 年間給水量	13,979,078	m ³	（前年比	96.2	%）
・ 年間有収水量	12,398,103	m ³	（前年比	98.3	%）

【加 茂 市】

・ 年度末給水人口	28,856	人	（前年比	98.4	%）
・ 年度末給水世帯数	10,234	世帯	（前年比	100.1	%）
・ 年間給水量	4,905,211	m ³	（前年比	97.7	%）
・ 年間有収水量	3,563,121	m ³	（前年比	98.8	%）

【田 上 町】

・ 年度末給水人口	12,339	人	（前年比	99.2	%）
・ 年度末給水世帯数	4,084	世帯	（前年比	100.4	%）
・ 年間給水量	1,793,591	m ³	（前年比	98.0	%）
・ 年間有収水量	1,393,075	m ³	（前年比	98.9	%）

最後になりますが、水道は、改めて申し上げるまでもなく市民生活に欠くことができない、また、代替えのきかないまさに「生命の源」であります。

幸せなことに、この地域には豊富な水資源をいただく自然環境と「母なる川」である五十嵐川の清流の恩恵を享受できる最高の水環境を有しています。

この恵まれた水環境を後世に引き継ぎながら、「蛇口をひねれば水が出る」という当たり前のことを実現し、いつでも安全で安心してお使いいただける「おいしい水道水」を送り続けることが私たち水道事業に携わる者の責務と考えております。引き続き、信頼される水道行政に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



さまざまな寄付のカタチ — 20年前の恩返しから —

2月、大学の指導教官（匿名希望）から70万円もの寄付をいただきました。この先生は、アメリカから毎年米山奨学会へ寄付しつづけている米山学友、張虞安さん（1998-2000／交野RC）の昔の指導教官です。

※張虞安さんについては、『ロータリーの友』1月号“よねやまだより”（横組みp30-31）もご覧ください

「張さんが中国薬科大学からの交換留学生として、私の研究室に配属されたのがご縁の始まりでした。彼が博士課程へ進学する際、たしか制度上の理由で、1年間、入学を待ってもらうことになりました。張さんは経済的に極めて厳しい状況で、その生活ぶりに私も心配し、時折援助したこともありました。その後、米山奨学生に受け入れていただき、彼の経済的ピンチが救われ安堵すると同時に、貴奨学会の重要性を認識し、感激したことを今もはっきりと覚えています。あれから20年、今回思いがけず、私の退任祝いにと、張さんから多額のお金をいただきました。何かに役立てたいと思っていたところ、彼が貴奨学会に毎年寄付していることを知りました。彼の想いを大切に、さらなる奨学金の広がりを祈念しながら、張さんの名義で寄付をさせていただきます」

ご存じですか？ホームカミング制度



「ホームカミング制度」は、各地区が米山学友を招へいし、地区大会などでその活躍ぶりを広くロータリアンへ紹介していただく制度です。開始から8年、最近では地区大会のほか、インターシティミーティング、会長エレクト研修セミナー、クラブ米山委員長セミナー、米山奨学生終了式・オリエンテーションなどに登壇してもらい、ロータリアンにも奨学生にも米山奨学事業の意義を改めて認識していただく機会となっています。

2015-16年度は3月現在までに12地区からのべ15人がこの制度で招かれ、ロータリーとの絆を深め旧交を温めました。

また、4人のよねやま親善大使も、地区やクラブからの要請に応じて全国各地へお伺いしています。当会事務局まで気軽にご相談ください。

気仙沼大島へ継続的支援 — 第2590地区米山学友会 —

東日本大震災から5年——。ロータリークラブや地区では、今もさまざまな形で被災地への支援活動を行っていますが、第2590地区米山学友会（会長：ジャンマニーガム、アモンサクさん）も、震災の翌年の2012年から、宮城県の気仙沼大島への復興支援に協力しています。

きっかけは、気仙沼大島で瓦礫撤去などのボランティア活動を行



った同地区の米山学友、キョウ雷さんや呂学龍さんが、学友会としても支援しようと呼びかけたことに

始まります。最初の活動として、同地区の後援を得て、2012年5月に横浜市内でチャリティー・コンサートを開催し、集まった寄付金を気仙沼大島の災害対策本部長に贈呈しました。翌2013年3月には、中国人画家・常嘉煌さんが創作した油絵を贈呈に、同11月には現地の社会福祉協議会や教育委員会の要請に応じてミニコンサート



を開催するために、学友らが現地を訪問しました。2014年9月には、気仙沼市内の小学校で国際交流授業を実施。そして、昨年4月には気仙沼大島つばきマラソンに参加するとともに、前夜祭としてミニコンサートを開催して、企画を盛り上げました。これまで2回、現地を訪れて活動に参加した前会長のエソダ・バスネットさんは「気仙沼の皆さんの笑顔に、こちらが勇気や元気をもらうことが多かったです。私の母国ネパールも昨年、大地震に見舞われ、大きな被害を受けました。日本・ネパールの両被災地の皆さんと手を携え、学友と協力しながら、復興支援に尽力したいと思います」と語りました。

ベトナムの学友が視覚障害者と交流

ベトナムの学友グループが3月6日、ホーチミン市内の視覚障害者福祉施設を訪問し、寄付金や日用品を贈呈しました。

今回参加したのは、米山学友が16人、友人や家族が8人、日本から第2790地区 松戸中央RC会員が5人です。背中に「超我の奉仕」と刺繍されたおそろいのポロシャツを着用し、学友グループから同施設へ寄付金5,260,000ベトナムドン（約27,000円）のほか、ミルク、油、即席麺が、松戸中央RCからは歯ブラシ300本が寄贈されました。そのお礼にと、着物ドレスに身を包んだ施設の子供が可憐な歌声で「さくらさくら」を歌い、踊りや演奏を披露してくれました。ベトナムにはまだ学友会はありませんが、2014年からグループを結成し、ホーチミンを中心に継続して奉仕活動をしています。今後もベトナム人若者への奨学金支給など、さらなる活動を検討中です。



我等の生業



田口 信行

(昭和35年11月19日生まれ)

2014年 1月入会

職業分類	調剤薬局
事業所名	株式会社 共栄堂
事業所住所	新潟市江南区亀田大月2-5-38
事業所TEL	025-383-1200
事業所FAX	025-383-1201
事業所e-mail	n-taguchi@kyoueido.net
HP URL	http://www.kyoueido.net

株式会社 共栄堂



「これまでも、これからも、地域と共に」

共栄堂薬局グループは、患者様、医師、医療チーム
そして地域のすべての人に医療の輪を広げます



調剤薬局	新潟・山形で87店舗を展開
地域医療支援	地域の健康をサポート
医院開業支援	開業ドクターをバックアップ